

## 次代を担う中学生が議会を模擬体験



▲ 登壇する生徒

7月28日、川里農業研修センター議場において、市内8校から選出された22人の中学生が議会を模擬体験する「未来議会」が行われました。

はじめのうちは緊張する様子がありましたが、登壇すると立派に発言し、中学生の視点から市のまちづくりに関する意見や提言を発表してもらいました。

未来議会終了後は「貴重な体験ができてよかった」と充実した表情を浮かべていました。今後の活躍を期待します。



## 「のすっ子宣言」採択

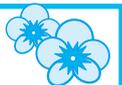
未来議会において、市内の小・中学生が「心豊かでときめきのあるまちづくり」を目指し、日常生活の中で自ら実践する行動指針「鴻巣市『のすっ子宣言』」を提案し採択されました。今後は、各学校で宣言内容の実現に向けた取組を考え、すべての教育活動において実践していきます。

### のすっ子宣言

- 一 自分から笑顔であいさつします。
- 二 お互いを認め、助け合います。
- 三 健康な心と体をつくります。
- 四 学校もまちもきれいにします。
- 五 鴻巣の文化を「守り・伝え・広め」ます。
- 六 自分から学び、夢を咲かせます。



## 平和を願う写真展



8月10日～16日、クレアこうのすで「平和を願う写真展」を行いました。この写真展は、戦争を経験していない世代に戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えるため実施しました。日本が戦後71年を迎えた現在でも、世界にはいまだ戦争によって苦しんでいる人たちがいます。争いのない明るい未来を創るためにも戦争を風化させず、知っていくことが大切です。



## 子ども交通安全教室

7月21日～8月12日、鴻巣市交通安全母の会主催による「子ども交通安全教室」が市内の公民館等で行われました。交通安全にちなんだマジックや腹話術が披露されたほか、DVD鑑賞などで、子どもたちは楽しく正しい交通ルールとマナーについて学びました。

交通ルールを守って事故のないように心がけましょう。





## みんなで支え合い100km完歩

8月3日～7日、小学生が親元を離れ、4泊5日で100kmを歩く「彩の国きずなウォーク2016」が行われました。クレアこうのすをスタートし、吉見町・熊谷市・滑川町・東松山市・北本市を経由しながら5日間歩きぬき、帰ってきました。

苦しい時に仲間同士で支え合うことの大切さや周囲への感謝など、この経験で学んだことを今後の人生に役立ててください。

▲ 歓喜あふれるゴールの瞬間（鴻巣駅前）

## ラジオ体操の普及啓発に貢献



8月18日、ラジオ体操の普及奨励に寄与した功績が認められた団体等に送られる「ラジオ体操優良団体等表彰（府県等表彰）」を市が受賞しました。

市では、ラジオ体操講師を招いて講習会を行うなど積極的に普及啓発に取り組んでいます。皆さんもラジオ体操で健康増進を図りましょう。



表彰状と盾をいただきました ▶



◀ 職員も進んで実践

## こうのとりのアカデミー開講

8月23日、市民大学講座「こうのとりのアカデミー」の開講式が行われ、学長（原口市長）による市の財政事情や重点施策についての講義がありました。幅広い教養の習得や郷土への理解を深めることなどを目的に、文学や郷土史等さまざまな分野に関する講座が始まりました。

学長による講義 ▶



## 100歳！ますますお元気で

100歳を迎えられた高橋サクさん（大正5年8月7日生・箕田）、川邊きみ子さん（大正5年8月11日生・本町）、齋藤あきさん（大正5年8月15日生・加美）をお祝いしました。健康長寿は市民みんなの願いです。これからもどうぞお元気で。



高橋サクさん



川邊きみ子さん



齋藤あきさん

